

エコアクション21 環境経営レポート

(令和6年度)
【第9版】 令和6年1月1日～令和6年12月31日



長崎県長崎市新大工町5-16-40C

作成日: 令和7年2月20日

目次

1. 組織の概要	P1～P3
2. 対象範囲	P4
3. 組織図	P4
4. 環境経営方針	P5
5. 環境経営目標	P6
6. 環境経営計画(令和5年度)	P7
7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価	P8
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟等の有無	P9
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	P9

1. 組織の概要

(1) 社名及び代表者

社名：株式会社 ヴァルトメディカル
代表者名：代表取締役 森保 勝也

(2) 所在地

○本社：長崎県長崎市新大工町5-16-40C
TEL 095-832-7200 FAX 095-832-7201
○配送保管倉庫：長崎県長崎市片淵5丁目1177番地1
TEL 095-832-7200 FAX 095-832-7201

(3) 環境管理責任者

所長 竹下 裕盛

(4) 事業活動の内容 医療廃棄物収集運搬

- ①特別管理産業廃棄物収集運搬業(長崎県)
- ②産業廃棄物収集運搬業(長崎県)
- ③特別管理産業廃棄物収集運搬業(長崎市)
- ④産業廃棄物収集運搬業(長崎市)

(5) 事業の規模

資本金 1000万円 設立年月日：平成23年1月
年商 10500万円 (2024年1月～2024年12月)
従業員数 6名
配送保管倉庫面積 924㎡

・ 受託した廃棄物の処理量

期間は1月～12月とします。

項目	単位	R2	R3	R4	R5	R6
収集運搬量合計	t	1297.5	1429.2	0	1499.5	1487
①特別管理産業廃棄物 (感染性廃棄物)	t	616.6	727.7	860.1	910	888
②産業廃棄物	t	680.9	701.5	592.4	589.5	599
(廃プラスチック類)	t					(531)
(ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず)	t					(68)

(6) 許可の内容

①特別管理産業廃棄物収集運搬業(長崎県)

地区	許可番号	有効期限	事業の範囲
長崎県	04250158667	令和3年2月17日 ～ 令和8年2月16日	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物 以上5種類 (積替え・保管行為を含まない。)

②産業廃棄物収集運搬業(長崎県)

地区	許可番号	有効期限	事業の範囲
長崎県	04200158667	令和3年2月17日 ～ 令和8年2月16日	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(これらのうち石綿含有廃棄物であるもの及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。) 以上8種類(積替え・保管行為を含まない。)

③特別管理産業廃棄物収集運搬業(長崎市)

地区	許可番号	有効期限	事業の範囲
長崎市	07961158667	令和4年1月30日 ～ 令和9年1月29日	事業の区分:特別管理産業廃棄物収集運搬業 (積替え・保管行為を含む。) 特別管理産業廃棄物の種類:廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性廃棄物 以上4種類

※特別管理産業廃棄物の積替え・保管条件

所在地	長崎市片淵5丁目1177番地1		面積	17.88㎡
特別管理産業廃棄物の種類	保管上限(㎡)	最大積上げ高さ(m)	保管方法	備考
廃油	2.4	2.0	屋内冷蔵庫・容器	
廃酸	1.2	2.0	屋内冷蔵庫・容器	
廃アルカリ	1.2	2.0	屋内冷蔵庫・容器	
感染性産業廃棄物	30.96	2.0	屋内冷蔵庫・容器	

④産業廃棄物収集運搬業(長崎市)

地区	許可番号	有効期限	事業の範囲
長崎市	07911158667	令和4年1月30日 ～ 令和9年1月29日	事業の区分:産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管行為を含む。) 産業廃棄物の種類:廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(以上3種類については自動車等破砕物を除く)、 廃酸、廃アルカリ、ゴムくず(これらのうち石綿含有廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)以上6種類

※産業廃棄物の積替え・保管条件

所在地	長崎市片淵町5丁目1177番地1		面積	19.33㎡
産業廃棄物の種類	保管上限(㎡)	最大積上げ高さ(m)	保管方法	備考
廃プラスチック類	9.6	2.0	屋内保管・袋	石綿含有廃棄物を除く
金属くず	10.4	2.0	屋内保管・袋	
ガラスくず・ コンクリートくず 及び陶磁器くず	6.66	2.0	屋内保管・袋	
ゴムくず	9.6	2.0	屋内保管・袋	
廃酸	1.2	2.0	屋内保管・容器	
廃アルカリ	1.2	2.0	屋内保管・容器	

⑤運搬車両、重機等の種類と台数

区分	車種		台数
収集運搬	冷蔵コンテナ車	3t	2台
		2t	4台

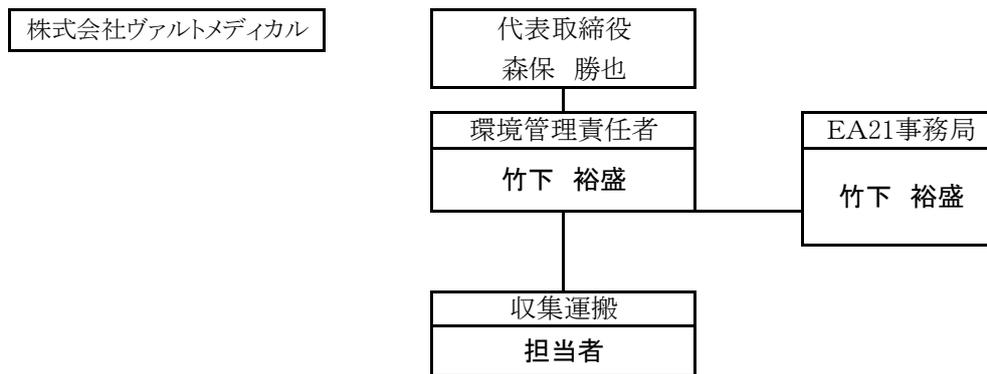
(7)処理料金

詳細は弊社までお問合せください。

2. エコアクション21取組の対象組織

当社は全組織・全活動を認証・登録の対象範囲としています。

3. エコアクション21実施体制



【役割と権限及び責任】

1. 代表取締役

- ・環境経営方針を策定する。
- ・環境管理責任者を任命する。
- ・環境経営目標及び環境経営計画を承認する。
- ・環境経営システムの構築、運用、環境目標及び行動計画に必要な資源（人的、物的、財務）を用意する。
- ・定期的に環境経営システム、方針、目標の見直しを行う。

2. 環境管理責任者

- ・代表者に代わり環境経営システムを構築・運用し、取組み結果を確認・評価し代表者に報告する。
- ・環境経営システムに関する記録を管理、保存する。
- ・教育・訓練の実施の年間計画の策定、社内外における環境コミュニケーションのとりまとめ。環境上の緊急事態への対応策を定め、そのための準備や訓練の実施の管理、環境関連文書及び記録の作成・整理を行う。
- ・代表者に代わり環境経営システム全体の構築・運用に責任を持つと共に、必要な権限を持つ。

3. EA21事務局

- ・環境管理責任者を補佐し、EA21活動の全社・各部門の推進をおこなう。
- ・各部門における環境活動を率先して行い、環境経営目標及び環境経営計画の実施と結果の報告。
- ・各部門での環境負荷の低減に努める。

4. 環境経営方針

○ 基本理念

株式会社 ヴァルトメディカルは、医療分野での、廃棄物の適正な収集運搬業に取り組んでいます。特に感染性廃棄物は、人々の安全、安心に直結するもので、適正な処理が必要不可欠です。これらをとおして、かけがえのない地球並びに地元長崎の地域のなかで環境保全並びに循環型社会の構築に貢献いたします。

○ 環境方針

1. まずは、社員が健康であり、基本理念を遵守できる体制を図ります。
2. 環境法規制等を遵守し従業員一同環境保全に努めます。
3. 感染性、非感染性廃棄物の収集運搬において、適正な確保を図り、地域環境の保全並びに、公衆衛生の向上に努めます。
4. 廃棄物運搬収集業を行うにあたり、燃料使用量の削減・二酸化炭素排出量削減に努め、省エネルギーを推進します。
5. 環境に配慮した事務用品等のグリーン購入を積極的に推進します。
6. 節水活動を推進します。
7. 地域の環境保全活動に積極的に参加します。

上記方針達成のため、環境経営システムを構築・運用し、継続的改善を推進します。

平成 26年 10月 1日 制定

株式会社 ヴァルトメディカル
代表取締役 **森保 勝也**

5. 環境経営目標【令和5年度～令和7年度】

環境経営目標は令和4年度実績を基準年として中長期目標を策定した。

期間は1月1日から12月31日まで

項目	単位	基準年	目標		
		令和4年度実績	令和5年度	令和6年度	令和7年度
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	37,223	基準年比1%減 36,851	基準年比2%減 36,479	基準年比3%減 36,106
※収集運搬量1t当たりの二酸化炭素排出量	kg-CO ₂ /t	25.7	25.4	25.2	24.9
電力使用量の削減	kWh	2,213	2,191	2,169	2,147
軽油使用量の削減	ℓ	14,017	13,877	13,737	13,596
一般廃棄物排出量の削減	kg	—	廃棄物の減量に努める		
水使用量の削減	m ³	雨水利用の为上水は使用しておりません	雨水を活用し節水活動に努める		
本業における環境配慮	省エネ・低公害車等、環境配慮型車両の導入促進		新規車両の購入・更新の都度		
	定期点検、安全管理の実施		安全作業の推進		
	グリーン購入推進		環境配慮製品の活用に努める		
	新型コロナ感染予防対策		感染防止の徹底		
地域清掃活動の実施	回数/年	4回以上	年間4回以上を維持		

※ 環境経営目標は令和4年度実績を基準年とし目標値の見直しを行ないました。

※ 基準年及び令和5年以降の購入電力の二酸化炭素排出係数は、令和2年度九州電力の調整後排出係数0.479(kg-CO₂/kWh)を使用して算出しています。

※ 上水(水道水)は使用していません。雨水の有効利用を行っております。

※ 当社は化学物質の使用はありません。

6. 環境経営計画(令和6年度)

項目	単位	令和6年度 環境経営目標	具体的な取組内容	担当者
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2			
電力使用量の削減	kWh	2,169	<ul style="list-style-type: none"> ・倉庫内冷蔵室の保管時間の短縮及び室内空調の適正管理に努める・昼休み及び不在時の照明消灯 ・未使用時のパソコン電源off ・室内空調は、夏季は26～28℃、冬期は20℃以下に設定 	従業員全員
軽油使用量の削減	ℓ	13,737	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの推進 ・効率的な収集ルートの設定 ・収集運搬車両の効率的な運転の推進 ・アイドリングストップの励行 ・定期的な車両整備の励行 ・できるだけ一度の回収で満回収をする 	従業員全員
一般廃棄物排出量の削減	廃棄物の減量に努める		<ul style="list-style-type: none"> ・分別を徹底して行う ・両面コピーの推進 ・ミスした紙は裏面をメモ用紙として使用 	従業員全員
水使用料の削減	雨水を活用し節水活動に努める		<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、洗車等の節水活動に努める 	従業員全員
本業における環境配慮	—	—	—	—
省エネ・低公害車等、環境配慮型車両の導入促進	新規車両の購入・更新の都度		<ul style="list-style-type: none"> ・車両の購入、更新の際、省エネ・低公害車等、環境配慮型車両の導入促進する 	従業員全員
定期点検、安全管理の推進	安全作業の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・車両の月1回の車両点検 ・常に清掃をし、環境美化に取り組む ・整理、整頓、清掃の3Sを維持する 	従業員全員
グリーン購入推進	環境配慮製品の活用に努める		<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン商品をWEBで検索し、情報を収集する ・当社で使用できる商品は積極的に活用する 	従業員全員
新型コロナウイルス感染予防対策	感染防止の徹底		<ul style="list-style-type: none"> ・マスクの着用 ・手指の消毒 ・3密の回避 	従業員全員
地域清掃活動の実施	4回以上/年		<ul style="list-style-type: none"> ・周辺道路の草刈り、清掃を行い、環境美化に努める 	従業員全員

7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

1. 環境経営目標の実績とその評価

期間は1月1日から12月31日まで

項目	単位	令和6年度	令和6年度	達成率	評価
		目標	実績	目標/実績	
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	36,479	36,472	100.0%	○
※収集運搬量1t当たりの二酸化炭素排出量	kg-CO ₂ /t	25.2	24.5	102.7%	○
収集運搬量	t		1,487.0		
電力使用量の削減	kWh	2,169	2,270	95.6%	○
軽油使用量の削減	ℓ	13,737	13,715	100.2%	○
一般廃棄物排出量の削減	kg	廃棄物の減量に努める	分別を徹底しリサイクル化に努めた		○
水使用量の削減	m ³	雨水を活用し節水活動に努める	洗車等に雨水を活用した		○
本業における環境配慮	—	—	—	—	—
省エネ・低公害車等、環境配慮型車両の導入促進	—	エコ・アイドリングストップ機能の活用	4t車を減らし、低公害車両(2トントラック) 1台を購入した。エコ・アイドリングストップ機能を積極的に活用した		○
定期点検、安全管理の実施	—	安全作業の推進	月1回の車両点検、3S活動等に努めた		○
グリーン購入推進	—	環境配慮製品の活用に努める	グリーン製品の情報を収集し購入に努めた		○
新型コロナ感染予防対策	—	感染防止の徹底	感染防止策を徹底し実施した		○
地域清掃活動の実施	回数/年	4	4	100.0%	○

判定: ○(目標比95%以上)、△(85%以上~95%未満)、×(85%未満)

2. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

- 二酸化炭素排出量の削減** 夏・冬とコロナのクラスター拡大や、インフルエンザによる集団感染による感染性廃棄物の増加より、病院への回収頻度・処分場への輸送が増えたが、効率化を進め軽油使用量を抑えた。このため、二酸化炭素排出量削減目標値達成率は令和6年度は100%と目標を達成できた。
- 電力使用量の削減** 令和6年・夏の記録的猛暑による高温で倉庫内の室温が高く、一時保管庫の冷蔵室温を下げざるおえなかった。また、従業員の熱中症対策として事務所内のエアコン設定温度を下げつつ、コロナ対策として換気も行った為、冷房効率が悪く、電気使用量が増加した。結果、電力使用量削減目標の達成状況は95.6%と100%を切ったものの目標を達成できた。今後とも節電に努める。
- 軽油使用量の削減** コンテナ4t車の故障に伴い、4t車を減らし新たに低公害車(冷蔵2t車)を購入した。総輸送量が減少したものの、冷蔵車の導入で収集ルート効率化を進める事ができ、軽油使用量が減少した。今後とも効率的な収集運搬ルート推進、アイドリングストップ等のエコドライブに努めたい。
- 一般廃棄物排出量削減** 分別を徹底しリサイクル化に努めた。今後も継続していく。
- 水使用量の削減** 洗車等に雨水を活用し節水に努めた。
- 本業における環境配慮** 低公害車(冷蔵2t車)を1台を購入した。
- 定期点検、安全管理の実施** 月1回の車両点検、3S活動等に努めた。今後も継続していく。
- グリーン購入推進** グリーン製品の情報を収集し購入に努めた。
- 新型コロナ感染予防対策** マスクの着用、手指の殺菌消毒、事務所内の常時換気、3密の回避等、感染防止策を徹底し実施した。
- 地域清掃活動の実施** 周辺道路の草刈り等、地域清掃活動に努めた。

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無

法令の名称	法令条項等	遵守内容	違反の該当	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条:事業者の責務	廃棄物を自らの責任で適正に処理する	無し	○
	法14条1項、6項 法14条1項 処理業無許可営業	・許可を受けずに、他人の廃棄物の収集・運搬又は処分を業として行った場合	無し	○
	法12条5項 委託基準違反	・無許可の収集運搬業者又は処分業者に産業廃棄物の処理を委託した場合	無し	○
	法14条16項 再委託基準違反	・収集運搬業者、処分業者が再委託基準に従わず、再委託した場合	無し	○
	法12条の3第1項 産業廃棄物管理票交付義務違反	・産業廃棄物管理票の不交付、規定事項の未記載、虚偽記載	無し	○
悪臭防止法	法8条2項 改善勧告及び改善命令	市町村長の改善勧告及び改善命令に従わなかった場合	無し	○
道路交通法	法第16条～法63条の9・法第75条	道路に関する禁止行為 乗車又は積載の制限等	無し	○
道路運送車両法	第4章	道路運送車両の点検及び整備	無し	○
家電リサイクル法	法第6条 関係者の責務	廃棄物の収集、運搬、再商品化等をする者に引き渡し、料金を支払う	無し	○
自動車リサイクル法	法第8条 自動車所有者の引渡し義務	長期使用・使用済みとなった自動車を引取り業者に引渡す	無し	○
改正フロン排出抑制法	H16条.H17条.H18条 機器の点検	【簡易点検】全ての第一種特定製品、エアコン空調機等:3ヶ月毎に点検	無し	○

当社は、環境活動の取り組みの一環として、定期的に環境関連法規の遵守状況を確認しており、環境関連法規への違反はありません。
尚、関係当局より違反等の指摘も過去3か年間ありませんでした。

9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

環境経営目標の達成状況については、二酸化炭素排出量の削減目標が100%と達成できた。コロナ・インフルエンザ等の感染性廃棄物の排出量が瞬間的に増加したりしたが、4t車を無くし新しく冷蔵2t車を購入した事により、収集運搬ルートを見直し、効率化できた事で処分場への輸送回数を減らす事ができた。結果、走行距離を抑える事ができ、軽油使用量が減少した。

今後の取組みとして、エコドライブ、効率的な収集運搬等により、二酸化炭素排出量の削減に取り組めます。昨年、4t車と入れ替える形で低公害冷蔵2t車の導入を行いました。省エネ・アイドリングストップ機能の使用徹底を行います。

電力使用量については、夏季の記録的猛暑の影響で保管倉庫内が高温となる為、冷蔵室の室温設定を下げた。従業員の熱中症対策として、事務所内のエアコン設定温度を下げつつ、コロナ対策として換気も行った為に冷房効率が悪く、その為、エアコン・冷蔵機器の稼働時間が長くなり、電力使用量は増加したものと考えられます。

廃棄物の収集運搬については、法令を遵守し適正な処理を行う事を第一とし、顧客の要求に応えるとともに地域の衛生環境の維持及び循環型社会の構築に取り組んで参りました。

今後とも社員の環境意識の向上に努め、エコアクション21を環境経営のツールとし、組織の活性化及び経営力の向上に必要な人材育成を推進したいと思っております。

総合評価としては、エコアクション21に基づく環境経営システムが適切に運用されたと判断し、今後も本システムの運用・維持に努めることとします。

2025年2月20日
株式会社 ヴァルトメディカル
代表取締役 森保 勝也